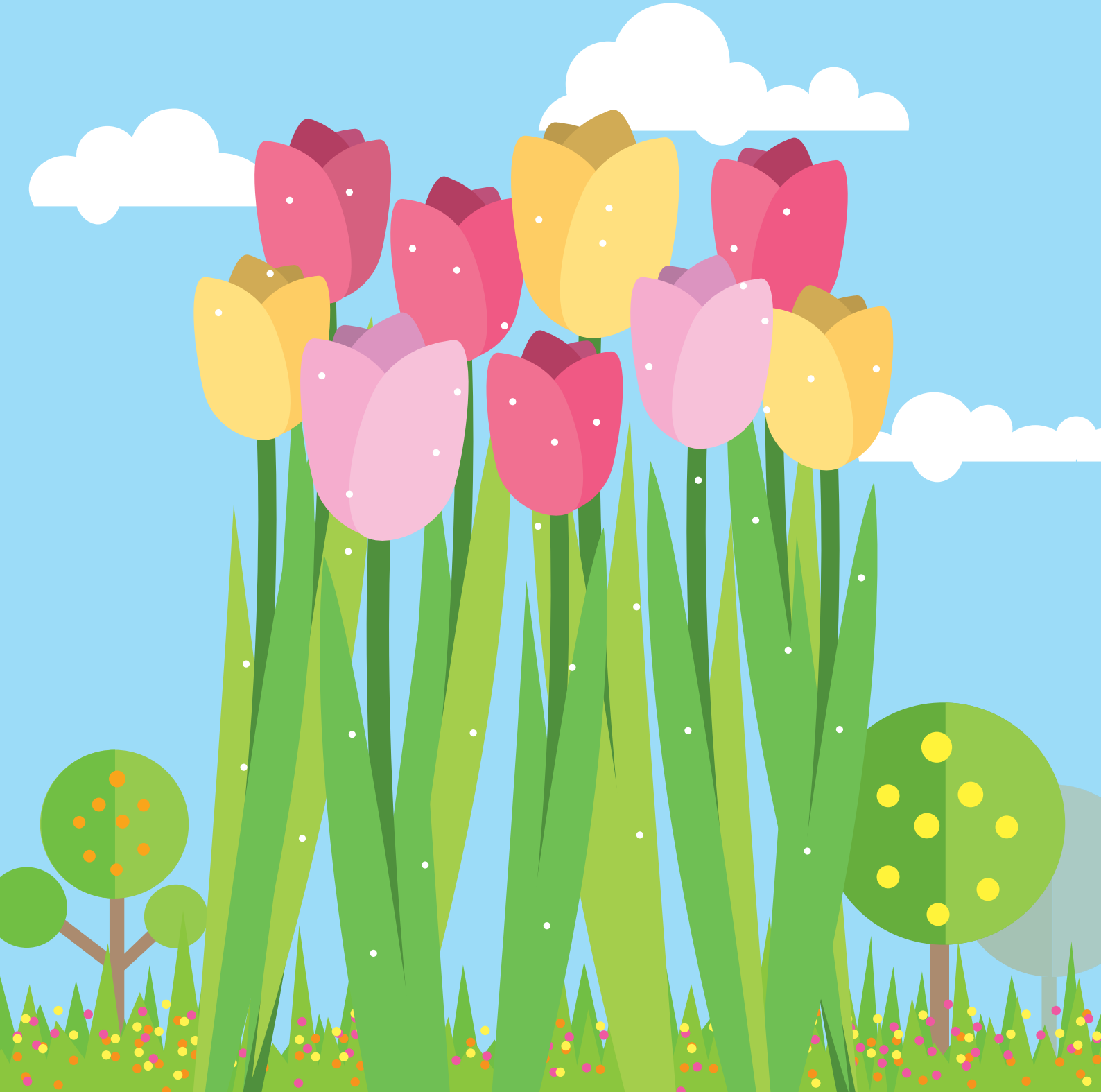


デュオスマイル Duo Smile

Vol. 1
創刊号

デュオドーパ®をお使いのみなさまへの情報誌

〔総監修〕独立行政法人 国立病院機構 仙台西多賀病院 院長 武田 篤先生



abbvie

デュオドーパ®の治療をされているみなさんへ

デュオドーパ®配合経腸用液は、2016年9月から日本での発売が開始されましたが、専用のポンプ・チューブを経由して空腸に持続投与する治療法(以下、「デュオドーパ®療法」)で、これにより進行期パーキンソン病患者さんの治療の選択肢が増えました。

デュオドーパ®療法を始めるにあたり、みなさんそれぞれが主治医やご家族と話し合い、熟慮のうえ大きな決断をされたことと推察いたします。

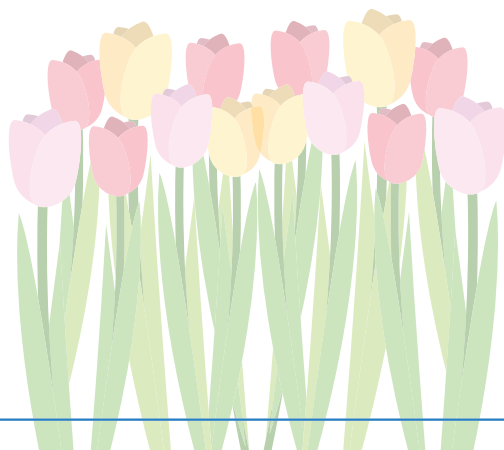
その大きな決断がもたらしたものの、それは…、「以前にくらべご自身でできる身の回りのことが増えた」、「家事ができるようになった」、「散歩に出かけられるようになった」、「趣味を再開し活動範囲が広がった」、「旅行に出かけることができた」、「仕事に復帰した」、「家族がゆっくりできる時間が増えた」等、日々の生活の変化をそれぞれに感じておられるかもしれません。

一方で、デュオドーパ®療法は、日々のポンプ操作・チューブまわりの管理やケアが必要で、手順に慣れるまでは少し煩雑に感じられるかもしれませんが、みなさんご存知の通り、治療を続けていくうえでは欠かすことができない重要なものです。

このたび、デュオドーパ®療法を行うみなさんやご家族の方々へさまざまな情報を直接お届けするため、『Duo Smile デュオスマイル』を創刊することとなりました。本誌では、デュオドーパ®療法に関する日常生活での留意点や、快適に過ごしていただくための役に立つ情報、また、パーキンソン病に関する知識などをお届けしてまいります。

本誌を通じてみなさんに笑顔(スマイル)をお届けできれば幸いです。

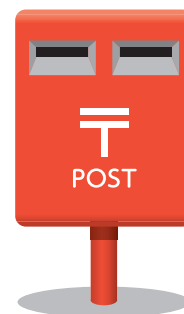
独立行政法人 国立病院機構 仙台西多賀病院 院長 武田 篤先生



患者さんへのお願い

デュオスマイルは、季刊発行を予定しています。

ご同意をいただいた方へは、次号以降もご自宅へ直接郵送させていただきますので、同封のハガキに送付希望の有無をご記載のうえ、ご返信をお願いいたします。



デュオドーパ® コールセンターのご案内

デュオドーパ® の治療での疑問や、困ったことはございませんか？

デュオドーパ® コールセンターは、みなさまのより良い治療をお手伝いさせていただくために設立された、**患者さん専用**のコールセンターです。

デュオドーパ® の治療に関すること、質問や困ったことがあれば、

➡ いつでも、安心してお電話ください。

24時間365日、看護師が対応しています。

➡ 何度でもお問い合わせください。

ポンプの操作などは慣れるまでには時間がかかることが多いものです。わからないことがあれば、何度でもお電話ください。

➡ どんなことでもお電話ください。

薬剤やポンプ、チューブについて、その他日常生活での留意点など、治療を安心して続けていただくためのお手伝いをいたします。わかりにくいことがあれば、どんなことでもお電話ください。

デュオドーパ® コールセンターにお電話いただいた場合でも、下記については、患者さんからおかかりの医療機関へご連絡をお願いする場合がございます。

- お身体(症状)の変調にかかわること。
- 薬剤の用量調整や治療方針にかかわること。
- 体内でのチューブ閉塞など
(ポンプアラームやフラッシングの状況などをお伺いし、医師の診察が必要と判断した場合)
- ポンプの不具合による交換など
(お電話口でポンプ操作等を一緒に行っても不具合が解消しない場合)

デュオドーパ®による治療を受けられる
患者さんのための問い合わせ窓口

デュオドーパ®コールセンター

フリーダイヤル

0120-063-789

受付時間：24時間365日〈通話料無料〉

わからないことがあれば
いつでもお電話ください。
お待ちしております。

患者さんや
介護者の方々からの
お電話をお受けして
います。

